

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

保有有価証券はすべて満期保有目的の債券であり、購入時の取得価額によっている。

なお、購入額が額面額であるため、償却原価法を採用していない。

#### (2) 会計基準

平成26年度から「公益法人会計基準」（内閣府公益認定委員会 平成21年10月16日改正）により会計処理を行っている。

#### (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法を採用している。

#### (4) 固定資産の減価償却の方法

定額法により処理している。

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税については税込処理している。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額とその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金	0	0	0	0
投資有価証券	1,000,000	0	0	1,000,000
小計	1,000,000	0	0	1,000,000
特定資産				
土地	586,794,695	0	0	586,794,695
建物	1,934,353,203	0	85,221,960	1,849,131,243
構築物	64,754,501	247,500	7,000,413	58,001,588
什器備品	15,407,868	118,569	2,225,741	13,300,696
小計	2,601,310,267	366,069	94,448,114	2,507,228,222
合計	2,602,310,267	366,069	94,448,114	2,508,228,222

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	1,000,000	(1,000,000)	0	0
小計	1,000,000	(1,000,000)	0	0
特定資産				
土地	586,794,695	0	(586,794,695)	0
建物	1,849,131,243	0	(1,849,131,243)	0
構築物	58,001,588	0	(58,001,588)	0
什器備品	13,300,696	0	(13,300,696)	0
小計	2,507,228,222	0	(2,507,228,222)	0
合計	2,508,228,222	(1,000,000)	(2,507,228,222)	0

4 担保に供している資産

該当事項なし。

5 固定資産の取得価額、増加額、減価償却累計額、除却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、増加額、減価償却累計額、除却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	取得価額	増加額	減価償却累計額	除却累計額	当期末残高
建物					
遊行通り共同ビル	2,378,845,444	0	2,008,393,561	37,324,062	333,127,821
ココテラス湘南	2,530,906,923	0	681,775,680	0	1,849,131,243
建物合計	4,909,752,367	0	2,690,169,241	37,324,062	2,182,259,064
構築物					
ココテラス湘南	113,721,300	247,500	55,967,212	0	58,001,588
保健医療センター駐車場	7,953,000	20,418,200	3,102,220	0	25,268,980
柄沢二丁目車両進入路	0	763,400	38,170	0	725,230
鵜沼海岸二丁目駐車場	0	6,435,000	0	0	6,435,000
構築物合計	121,674,300	27,864,100	59,107,602	0	90,430,798
什器備品					
ココテラス湘南	27,781,776	118,569	14,599,649	0	13,300,696
合計	5,059,208,443	27,982,669	2,763,876,492	37,324,062	2,285,990,558

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益	備考
149回 福岡北九州高速道路債券(10年)	200,000,000	199,580,000	△420,000	
777回 東京都公募公債(10年)	100,000,000	100,840,000	840,000	
30年度9回 愛知県公募公債(10年)	100,000,000	101,330,000	1,330,000	
30年度9回 福岡市公募公債(10年)	1,000,000	1,015,500	15,500	基本財産
20回 群馬県公募公債(10年)	100,000,000	99,570,000	△430,000	
247回 神奈川県公募公債(10年)	100,000,000	99,830,000	△170,000	
令和2年度第8回 埼玉県公募公債(10年)	100,000,000	99,640,000	△360,000	
514回 名古屋市公募公債(10年)	100,000,000	99,730,000	△270,000	
213回 共同発行市場公募地方債(10年)	200,000,000	199,380,000	△620,000	
155回 名古屋高速道路債券(10年)	200,000,000	197,180,000	△2,820,000	
合計	1,201,000,000	1,198,095,500	△2,904,500	

7 その他

(1) サンパール藤沢ビル建物賃貸借契約(昭和53年9月)に基づく対象物件の取扱い

当該賃貸借契約第22条記載の対象物件(土地共有持分を含む)買取りの条項に関し、将来、当該条項が発動される場合があることを確認する。なお、対象物件の評価については、当該事象が発生するごとに、不動産鑑定による時価評価を実施するもの。

(2) 新型コロナウイルス感染症の影響

4月7日に発出された緊急事態宣言に伴う神奈川県からの自粛要請に応えココテラス湘南を4月8日から5月31日まで休館し、2ヶ月分の入居テナントの賃料等を免除した。この間に1テナントが退居し3ヶ月間空室となった。そのほか土地の長期賃貸先について一部減額を実施し、このことによる令和2年度の減収額は約17百万円となった。